



平成 28 年 10 月 28 日

各 位

上 場 会 社 名 セ メ ダ イ ン 株 式 会 社
代 表 者 代表取締役社長 岩 切 浩
(コード番号 4999)
問 合 せ 先 責 任 者 管 理 部 長 長 谷 川 喜 久
(TEL 03-6421-7412)

営業外費用（為替差損）の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間において、下記のとおり営業外費用（為替差損）が発生しますのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 11 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外費用（為替差損）について

為替相場の変動により、平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間におきまして為替差損 137 百万円を営業外費用に計上いたします。これは主に、当社グループが保有する外貨建債権債務の期末為替レートによる評価により発生したものであります。

2. 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）
（単位：百万円未満切捨）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期 純利益
前回発表予想 (A)	13,200	180	170	120	8 円 06 銭
今回修正予想 (B)	12,700	270	120	20	1 円 34 銭
増減額 (B)－(A)	△500	90	△50	△100	
増減率 (%)	△3.8	50.0	△29.4	△83.3	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	12,693	502	522	289	19 円 48 銭

修正の理由

平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績は、主として円高の影響から海外連結子会社の為替換算後の売上高が目減りし、売上高は当初の見込みを下回る見通しとなりました。利益面につきましては、原材料価格の下落などにより売上総利益率が想定を上回ったほか、グループ各社にて経費節減に努めたこともあり、営業利益は当初の見込みを上回る見通しとなりましたが、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、為替差損の計上により営業外損失が増加したことなどから、当初の見込みを下回る見通しとなりました。これらの要因により、当第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、平成 29 年 3 月期通期連結業績予想につきましては現時点において変更ありません。今後の業績推移等を慎重に検討したうえで、修正が必要な場合にはあらためて公表いたします。

※ 上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上